

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2023年2月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

利用予定航空会社

ANA(全日本空輸)
またはJAL(日本航空)
またはスカイマーク

利用予定バス会社

石垣島＝南ぬ島交通
与那国島＝最西端観光
宮古島＝八千代バス

旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

 株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
henshu@fits-tyo.com 担当:小山・山田・金光

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者:西須 輝理
営業時間:月～金曜日／AM10:00～PM6:00
(土日・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

- ①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書 にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)
 - ②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または**旅行費用全額**を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
 - 郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社**
 - 他金融機関よりお振込の場合 〇一九(ゼロイチキュウ) 当座 0039332**
- 恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)
- ③ツアーの実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
 - ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

..... き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛
●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 日本AALA企画 石垣島・与那国島・宮古島 3島をめぐる平和交流の旅 5月15日(月)発 4日間

ふりがな		性別	旅行出発時 年齢	ふりがな		性別	旅行出発時 年齢
氏名		男 女	歳	同行 ご家族		男 女	歳
生年月日	年 月 日 生	生年月日	年 月 日 生	出発空港	希望空港に○をお付け下さい↓ 羽田・関西・中部・福岡・その他() ※行程表に記載の時刻・ツアー代金は、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・御料金をご案内いたします。		
住所	(〒 ー)			参加人数 及び お部屋割りに ついて	☐ 1 人部屋希望※一人部屋利用／別途追加料金がかかります。 ☐ 2 名～3 名部屋:()様と同室を希望 ☐ 2 名～3 名部屋:どなたでも良い(男女別)		
電話 FAX 携帯番号 メール	() ー () ー () ー @			前泊	各空港周辺の前泊ホテル手配を承っております。 ☐ 前泊を希望する (空港周辺) ※料金別途ご案内		
所属	※AALA会員の方はご記入ください。						
旅行中 緊急 連絡先	【連絡先名】 (続柄:) 【住所】 【電話番号】						

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ①企画手配料・及び手配料金
 - ②交通費:旅程に明示した航空機(エコノミークラス)、フェリー代、専用車代
 - ③宿泊費:下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)
石垣島＝ルートイングランディア石垣、ベッセルホテル石垣島
与那国島内＝エデンの幸 旅物語、民宿さきはら荘、民宿阿檀
宮古島内＝ホテルライジングサン宮古島、ホテルサザンコースト宮古島
 - ④食事代(朝3回 昼3回 タ3回) ⑤視察費用:手配料
 - ⑥手荷物運搬料:一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
 - ⑦見学費用:旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
 - ⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
 - ⑨航空特別保険、空港施設使用料 ⑩添乗員同行の費用:1名
 - ⑪講師謝礼・同行諸経費
- 旅行代金に含まれないもの
 - ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に 購入(お土産、飲食等)したもの ②ご自宅～空港までの交通費
 - ③1人部屋追加料金(一人あたり9,000円/3泊)
- お部屋割りについて
基本2～3名様/1室 ※ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。



旅行期間 2023年 5月15日(月)～5月18日(木) 4日間

旅行代金 159,500円(羽田発)
※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方は
お問合せ下さい。

申込締切 2023年 4月21日(金)

定員 30名 (最少催行人数 15名)

添乗員 羽田空港より同行

旅の魅力

- 石垣・与那国・宮古の3島を訪れ、南西諸島で進む自衛隊配備問題を考えます。
- それぞれの島に暮らす方々と交流し、暮らしに及ぼす影響について直接お話を伺います。
- 島ならではの風景・郷土料理・民謡もお楽しみ下さい。

企画

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
(略称:日本AALA) MAIL:info@japan-aala.org TEL:03-6453-7297

〒105-0014
東京都港区芝
1-4-9
平和会館6階



日程表				
日本AALA企画 石垣島・与那国島・宮古島 3島をめぐる平和交流の旅 4日間				
日次	都 市	時刻	交通機関	日程（宿泊）／食事
① 5月15日 (月)	東京・羽田空港発 石垣空港着 ホテル着	午前 午後	航空機 バス	空路、沖縄・石垣へ（羽田空港集合：7:00予定） <石垣島見学> ＊八重山平和祈念館 ＊バンナ岳展望台 ＊自衛隊基地予定地平得大俣地区見学 基地近くの農業従事者と懇談 ＊地元の方の講演・交流会 ★参加者夕食交流会★ 石垣島内ホテル泊／食事：×・×・夕
② 5月16日 (火)	ホテル発 石垣空港着／発 与那国空港着 ホテル着	午前 午後	航空機 専用車 	<与那国島見学> ＊ティンダバナ ＊日本最西端の碑 ＊浦野墓地群 ＊軍神大枡大尉の墓 ＊東崎展望台 ＊Dr.コトー診療所ロケ地（外観） ＊与那国自衛隊基地（外観） ＊「イソバの会」と交流会 与那国島内ホテル泊／食事：朝・昼・夕
③ 5月17日 (水)	ホテル発 与那国空港着／発 石垣空港着／発 宮古島空港着 ホテル着	午前 午後	航空機 バス	陸路、与那国空港へ 石垣空港で乗り換え、宮古島へ <宮古島見学> ＊陸上自衛隊 宮古島駐屯地 ＊憲法九条の碑 ＊野原岳レーダー自衛隊基地 ＊アリランの碑 ＊高澤義人歌碑 ＊自衛隊配備問題について、地元の方と懇談 ＊地元の方と夕食交流会 宮古島内ホテル泊／食事：朝・昼・夕
④ 5月18日 (木)	ホテル発 下地島空港発 羽田空港着	午前 午後	バス 航空機	<伊良部島・下地島見学> ＊下地島空港 ＊浸食の池「通り池」 ＊牧山展望台 ＊東平安名崎 空路、羽田空港へ 到着後、解散（羽田到着19:45予定） 食事：朝・昼・×

石垣島 ～美しい珊瑚が取り囲む八重山諸島の中心地～

沖縄本島から南西に410km。石垣島は西表島・竹富島などからなる八重山諸島の中心地です。お店で賑わう市街地と、風光明媚な郊外の2つの顔があります。美しいビーチや珊瑚の海が広がり、夜空や夕焼けも楽しめます。

● 石垣島への自衛隊配備計画

2015年11月、防衛省が石垣市に対し自衛隊配備を要請しました。配備先候補地の3地区は石垣島の中央に位置する純農村地帯。パイナップル・マンゴーといった地域特産や畜産業が主要産業です。3地区すべてが自衛隊配備反対の決議をしています。主に観光産業が発展している石垣島への基地建設に対して、地元住民からは観光客激減や環境破壊等への懸念の声も上がっています。ツアーでは、ミサイル基地建設が進む平得大保地区を見学し、地元の方のお話を直接伺います。

与那国島 ～晴れた日は台湾が見える日本の最西端の島～

沖縄本島から南西へ約509km、面積28.95km²の日本最西端の地、与那国島。隣接する台湾とは、約111kmの距離にあり、年に数回、台湾の山並みが見えることも。断崖絶壁に打ちつける荒波は力強く、自然・文化・歴史すべてが八重山の他のどの島にもない独特の雰囲気があり、訪れる人々を魅了しています。

● 浦野墓地群

大樹松山市氏は1917年に与那国島に生まれ、1943年ガダルカナル島で戦死しました。沖縄県で初となる軍人感状を受けたことから「大尉に続け」と県内の戦争動員策に利用され、「軍神」と称え祀り上げられました。彼の墓は伝統的な亀甲墓では無く日本式です。



宮古島 ～変化にとんだ自然の風景と戦争の歴史をもつ島～

宮古は独自の文化を大切に育む宮古島、伊良部島、下地島、多良間島、水納島、池間島、來間島、大神島の8つの島からなります。宮古諸島の経済の中心となるのは8つの島の中でも最大の面積を誇る宮古島。翼を広げたマンタのような形をしたその島は、真っ白で粒子の細かい砂浜が東洋一美しいと絶賛される与那覇前浜や、日本都市百系に選ばれた東平安崎など美しい自然が広がっています。

● アリランの碑、女たちへ

アジア太平洋戦争時、宮古島に16か所、沖縄全体で131か所の日本軍「慰安所」がありました。その記憶を未来の次世代に伝えるため、2008年9月8日、宮古島の住民たちと韓国の研究者、韓日市民たちが力を合わせて祈念碑と歌碑を建てました。日本軍性奴隷制被害者の女性たちの故郷12言語で書かれています。3つの祈念碑のうち、中央の碑には女性たちが好きだったという桔梗の花が刻まれています。今後も戦争性暴力の象徴として、人権問題を考え、世界へ訴える碑です。



● 八重山平和祈念館

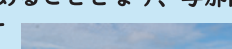
沖縄本島にある平和祈念資料館の分館として1999年に設立された八重山平和祈念館。石垣島や波照間島に暮らす人々はアジア太平洋戦争中、強制的に西表島などに移住させられました。そして、その場所がマラリア有病地帯だったため、多くの人々がマラリアの犠牲者となりました。八重山平和祈念館では、こうした戦争マラリアの実相を資料や写真、ビデオなどで知ることができます。



● 与那国島に配備された自衛隊レーダー基地

2016年3月28日、与那国島に陸上自衛隊が配備され約150人が駐留、沿岸監視隊が任務を開始しました。与那国島への自衛隊配備をめぐるのは、2015年住民投票がおこなわれ、183票差で誘致が決まりました。

人口の15%を自衛隊が占めることとなり、与那国島の自治への影響や、レーダー基地があることによってもたらされる危険性についても反対の声が上がっています。自衛隊配備について、地元の方のお話を伺い、交流します。



● 憲法9条の碑

沖縄県内では、那覇市・読谷村・石垣市・西原町・南風原町・宮古島市に「憲法九条の碑」が建立されています。宮古島市では平良のカママ嶺公園に、2007年6月23日の慰霊の日に建立されました。恒久平和への願いを込め、戦争放棄をうたった憲法九条の精神を後世に伝えていこうと、市民の募金で建てられ、宮古島市に寄贈されました。「九条条文」が碑に刻銘されています。



● 故・高澤義人氏

高澤義人氏は、1943年補充兵収集を受け、朝鮮と「北満」を経て44年秋に宮古島に移駐。劣悪な食糧などの中でマラリアと飢餓のために餓死する兵を茶毘に付す作業を行いました。戦後、不条理な戦争の実相を告発、平和の尊さを行動と短歌で訴え続けました。2005年、宮古で戦争のあったことを記憶に留め、反戦平和を誓い行動する記念碑にしようと、高澤義人「歌碑」が、上野の野原地区に建設されました。